

# 官報

(号 外)  
独立行政法人国立印刷局

## 目次

### 〔省 令〕

○医師法施行規則等の一部を改正する  
省令(厚生労働一四四)

○歯科技工士法施行規則の一部を改正  
する省令(同一四五)

### 〔告 示〕

○福島県双葉郡川内村の特別地域内除  
染実施計画に基づく土壌等の除染等  
の措置の実施に係る事項を告示する  
件(環境一四三)

### 〔官庁報告〕

国家試験

CBTによる平成二十四年度ITパス  
ポート試験合格者(経済産業省)

### 〔公 告〕

諸事項

### 裁判所

破産、免責、再生関係

### 特殊法人等

独立行政法人森林総合研究所平成二  
十三年度財務諸表、独立行政法人産  
業技術総合研究所特定計量器型式承  
認、日本弁護士連合会弁護士名簿登  
録・登録換え・登録取消し・氏名変  
更・職務上の氏名の使用・廃止・記  
章紛失・外国法事務弁護士名簿の登  
録・登録取消し・記章紛失・懲戒の  
処分関係

### 地方公共団体

教育職員免許状失効、行旅死亡人関  
係

### 会社その他

会社決算公告

三 九 九 九 三

## 省

## 令

○厚生労働省令第四百四十四号

医師法(昭和二十三年法律第二百一十号)第六條第三項、歯科医師法(昭和二十三年法律第二百一十号)第六條第三項及び薬剤師法(昭和三十五年法律第四百六号)第九條の規定に基づき、医師法施行規則等の一部を改正する省令を次のように定める。

平成二十四年十月二日

厚生労働大臣 小宮山洋子

医師法施行規則等の一部を改正する省令  
(医師法施行規則の一部改正)

第一条 医師法施行規則(昭和二十三年厚生省令第四十七号)の一部を次のように改正する。

第二号書式(個人申請用)
(歯科医師法施行規則の一部改正)
(昭和二十三年厚生省令第四十八号)の一部を次のように改正する。

歯科医師法施行規則
(平成二十五年四月三十日現在)

Table with 10 columns: (1) 姓, (2) 氏名, (3) 性別, (4) 生年月日, (5) 歯科医師登録番号, (6) 種別, (7) 主任医務士, (8) 主任医務士, (9) 住所, (10) 電話番号. Includes checkboxes for various registration types and a list of medical specialties.

(薬剤師法施行規則の一部改正)
第三条 薬剤師法施行規則(昭和三十六年厚生省令第五号)の一部を次のように改正する。
様式第六中「3 調剤」を「3 調剤・調剤業務」に、「5 への旨」を「5 への旨(調剤)」に改める。

この省令は、公布の日から施行する。
○厚生労働省令第四百五号
歯科技工士法(昭和三十年法律第六十八号)第十八条の規定に基づき、及び同法を実施するため、

歯科技工士法施行規則の一部を改正する省令
歯科技工士法施行規則(昭和三十年厚生省令第二十三号)の一部を次のように改正する。
第十二条第六号中「その名称」の下に「及び所在地」を加え、同条を同条第七号とし、同条第五号中「住所及び氏名」を「氏名及び当該歯科医師の勤務する病院又は診療所の所在地」に改め、同条を同条第六号とし、同条第四号を第五号とし、第一号から第三号までを一号ずつ繰り下げ、同条に第一号として次の一号を加える。
一 患者の氏名
第十三条の次に次の一条を加える。
(歯科技工所の構造設備基準)
第十三条の二 法第二十四条に規定する歯科技工所の構造設備は、次の各号に掲げる基準のいずれにも適合するものでなければならない。

- 一 歯科技工を行うのに必要な設備及び器具等を備えていること。
二 歯科技工を円滑かつ適切に行うのに支障のないよう設備及び器具等が整備及び配置されており、かつ、清掃及び保守が容易に実施できるものであること。
三 手洗設備を有すること。
四 常時居住する場所及び不潔な場所から明確に区別されていること。
五 安全上及び防火上支障がないよう機器を配置でき、かつ、十平方メートル以上の面積を有すること。
六 照明及び換気が適切であること。
七 床は、板張り、コンクリート又はこれらに準ずるものであること。ただし、歯科技工作業の性質上やむを得ないと認められる場合は、この限りでない。
八 出入口及び窓は、閉鎖できるものであること。
九 防じん、防湿、防虫又は防そのための設備を有すること。
十 廃水及び廃棄物の処理に要する設備及び器具を備えていること。
十一 歯科技工に伴って生じるじんあい又は微生物による汚染を防止するのに必要な構造及び設備を有すること。
十二 歯科技工に使用される原料、材料、中間物等を衛生的かつ安全に貯蔵するために必要な設備を有すること。

附則
(施行期日)
第一条 この省令は、平成二十五年四月一日から施行する。
(経過措置)
第二条 この省令の施行の際現に発行されている改正前の歯科技工士法施行規則第十二条に定める事項を記載した指示書は、改正後の歯科技工士法施行規則第十二条に定める事項を記載した指示書とみなす。